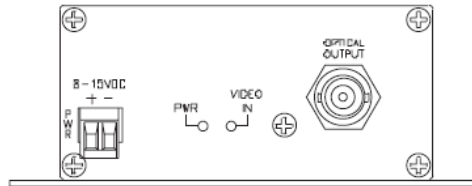


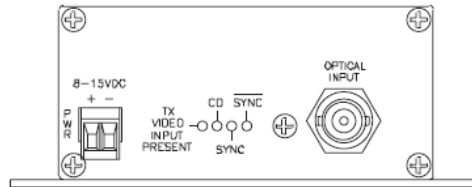


1チャンネルデジタル9ビット ビデオ+2チャンネルステレオ音声光送受信器  
**9715DT / 9715DR**

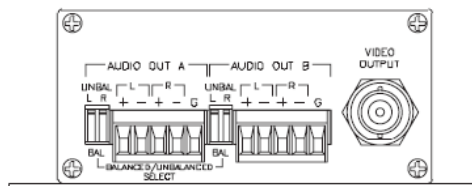
【外観図】



9715DT Front Panel

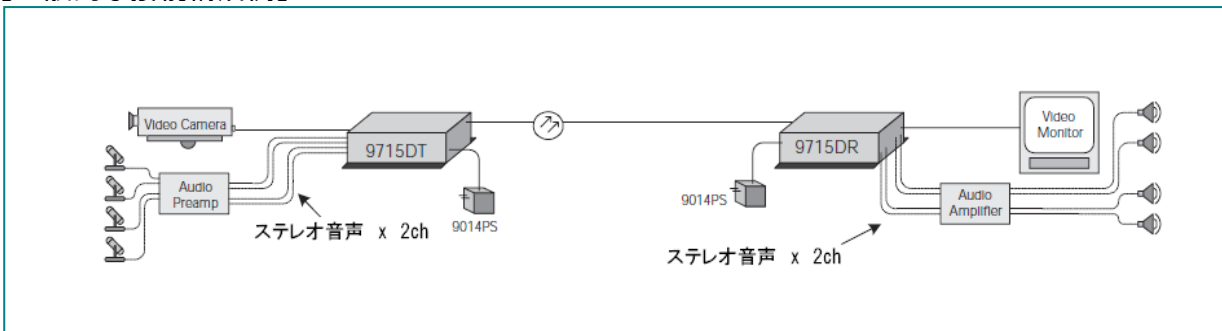


9715DR Front Panel



Rear Panel

【一般的な接続構成例】



【概要】

Siqura社製9715DT送信器は1チャンネルのNTSCまたはPALのコンポジットビデオ信号の入力をBNCコネクタで受け、9ビットA-Dコンバータにより16MHzでサンプリングし、光信号に変換して非圧縮で1本の光ファイバで伝送します。またビデオ信号と同時に2チャンネルのステレオ音声信号も16ビットPCMエンコーダでAD変換し同一のファイバで伝送することができます。

9715DR受信器は、9715DTからの光信号を受信し、内部で信号を再変換して1チャンネルのコンポジットビデオ信号と、2チャンネルのステレオ音声信号に分けて出力します。

9715DはSN非が光バジェット内の全域において63dB以上で、RS250Cのメディアムホウル規格に適合しています。

シングルモードファイバとマルチモードファイバのそれぞれに対応する機種があり、最大で108kmの延長が可能です。

9715Dはカード型の9711Dと互換性があります。

映像信号は、NTSCのほかにもPAL、SECAMに対応、音声信号はバランス、アンバランスに対応可能です。

ステレオ音声は左右独立の音声信号を入力し、合計モノラル4チャンネルとして使用することも可能です。

1チャンネルデジタル9ビット ビデオ+2チャンネルステレオ音声光送受信器  
9715DT / 9715DR

【概略仕】

仕様は予告無く変更する場合があります

9715DT/9715DR

ビデオ部	ビデオフォーマット ビデオレベル ビデオ帯域 ディファレンシャルゲイン ディファレンシャルフェーズ SN比 ビデオコネクタ	NTSC, PAL 1Vp-p, 75 Ω 5Hz ~ 6.5MHz 1% 0.7 最大63dB 光入力 BNCコネクタ
音声部	帯域 入力インピーダンス 入力 入力レベル 出力 出力レベル SN比 I/O コネクタ	20Hz~20KHz 600 Ω 又は47K Ω (スイッチ切替) バランスまたはアンバランス 1Vp-pノミナル、最大5.7Vp-p バランスまたはアンバランス 入力レベル相当、600 Ω 以上 78dB以上 5ピンターミナルコネクタ(2個)
電源部	入力電圧 9715DT 9715DR	8~15VDC (ノミナル) 280 mA @ 12 VDC 320 mA @ 12 VDC
環境仕様	使用温度範囲 保存温度範囲 湿度範囲 消費電力 外形寸法 (mm) 質量 (g)	-40°C~74°C -55°C~85°C 0~95%(但し結露無きこと) 1A 6VDC 40.6Hx81.3Wx127D 362

【モデルセレクションガイド】

ファイバ	送信器	受信器	光コネクタ	光パジェット(db)	波長 (nm)	最大延長距離 (km)	形状
マルチモード×1 芯(62.5/125 μm)	9715DT-L-ST	9715DR-L-ST	ST	12	1310	6	スタンドアローン型
シングルモード×1 芯(09/125 μm)	9715DT-LD-ST	9715DR-L-ST	ST	23	1310	57	スタンドアローン型

※スタンドアローン型とカード型の組み合わせも可能です。  
最大延長可能距離は62/125ファイバ使用時、波長850 nmのとき、3.0 dB/km、波長が1310 nmの時-1.0 dB/kmとして計算しています。また、シングルモードの場合は、波長 1310 nmのとき0.35 dB/km、波長1550 nmのとき、0.25 dB/kmとして計算しています。光拡散の無いファイバの使用を前提にしています。(1310nmにおいて、散布ゼロ)